

ソロとアンサンブルで贈る名曲アラカルト

今年一年を振り返りながら 年末クラシックコンサート

<昭和歌謡メドレー>

リンゴの唄
東京の花売娘
星の流れに
東京ブギブギ
青い山脈
銀座カンカン娘

糸
パプリカ
涙そうそう
島唄

Ave Maria
アマポーラ
風の中で誰かが
死んだ男の残したものは
千の風になって
O Sole mio
Time to say good bye

<みなさん一緒に>
見上げてごらん夜の星を
蛍の光



正富ふさよ (ソプラノ)

プール学院高等学校、大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。在学中より、1990年まで日本テレマン協会所属、バッハ、ヘンデルから現代作品までのソリストとしても出演。その後バリ・サントシュタッシュ教会聖歌隊に所属、ソリストとしてミサ曲、レクイエムのコンサートに参加。プール学院中学校高等学校の音楽科教諭、音楽科非常勤講師を経て、現在京田辺シュタイナー学校音楽専科講師、「同窓会コーラス POOLE」指揮者。

堀口梨絵 (メゾ・ソプラノ)



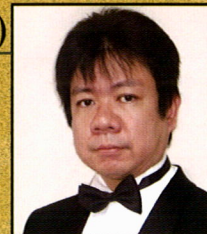
大阪音楽大学音楽学部声楽学科声楽専攻卒業後渡独。ドイツ国立フライブルグ音楽大学リート・オラトリオ、オペラ科卒業。芸術家国家資格取得。スイス国立ベルン音楽大学院卒業。イタリアペーザロオペラスタジオ会員及び契約歌手として年間数回イタリアの劇場でのソリストを務める。国内外数々のコンクールに入賞。高石市音楽家クラブ会員、関西歌劇団正団員。永井和子名誉教授、ハンスベータ・プロホヴィッツ教授に師事。



今泉仁志 (バリトン)

大阪音楽大学卒業。同大学院修了。テレマン室内合唱団に於いて活動を開始し、その後も数多くのバロック期の声楽作品の演奏にソロ、合唱、アンサンブル歌手として国内外で携わる。古楽器によるバッハのバスのためのソロカンタータ全曲演奏、アイルランドの伝統音楽家と古楽の共演、大阪の16世紀のキリシタン音楽の復興演奏にも力を注ぐ。デュファイ、パレストリーナなどルネサンス作品からバッハの受難曲ほか非欧米圏の宗教声楽音楽の指揮や制作も手掛けている。

尾崎克典 (ピアノ)



第4回兵庫県高等学校独唱・独奏コンクールピアノ部門第2位。大阪芸術大学卒業。演奏会前のソリスト合わせでは、クラウディオ・アバド、朝比奈隆などから指導を受け、自身のコンサートでは、ヴァイオリンの古澤酸、指揮者の大植英次、ポップス界では加藤登紀子、宮川彬良と共演。現在、大阪フィルハーモニー合唱団、兵庫県芸術文化センター(オープニング記念第九合唱団)、川西市民合唱団、コープこうべ第九合唱団、大阪オペラ協会でピアニストを務める。東大阪大学非常勤講師。

企画・制作：Cantoima
大阪市生野区巽中 4-18-23

2019年 12月 28日(土) 開演：午後 4:00 時
(開場：午後 3:30 時)

会場：荒木産業株式会社

入場無料

<http://www.arakisangyo.co.jp/>

大阪市生野区巽南 4-5-2 (新巽中学校南側)

入場券はございません。
直接会場へお越しください。

大阪メトロ・千日前線「南巽駅」下車(内環状線沿いを南へ徒歩 8 分)
関西本線「平野駅」下車(北へ徒歩 17 分)

駐車場はございません。お車でのご来場はお断りいたします。

●お問い合わせ

【Cantoima】E-mail:cantoima@mac.com 電話：080-3031-5177 (今泉純江)
【荒木産業ライブ事務局】電話：06-6791-7577

